

小松空港中期ビジョン策定検討委員会 (第3回)

令和4年11月22日

石川県企画振興部空港企画課



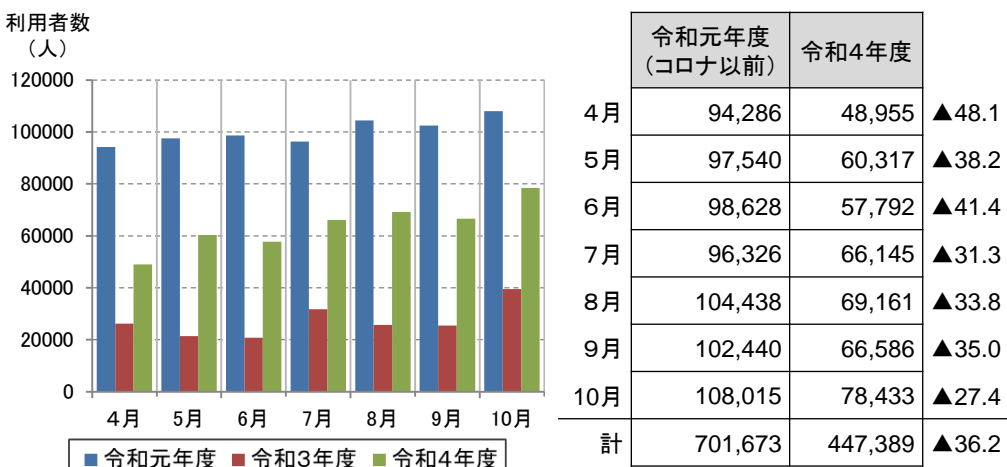
1. 直近の小松空港の情勢

1-1. 国内線について

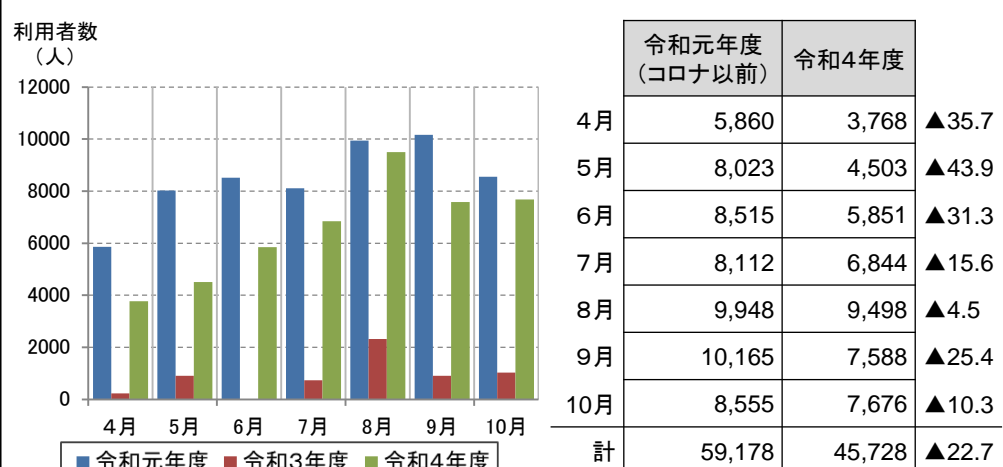


○国内線については、現在、羽田便(1日10往復)、札幌便(1日1往復)、福岡便(1日4往復)、那覇便(1日1往復)の全ての路線で通常運航となっており、利用者数については、10月までの累計が60万人、コロナ以前の令和元年度比で約34.5%減となっている。

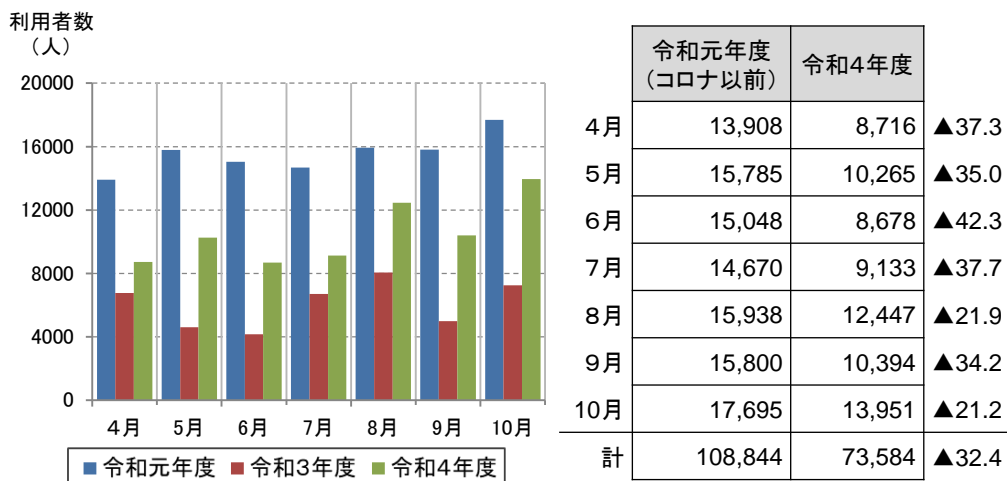
羽田便(10往復/日)



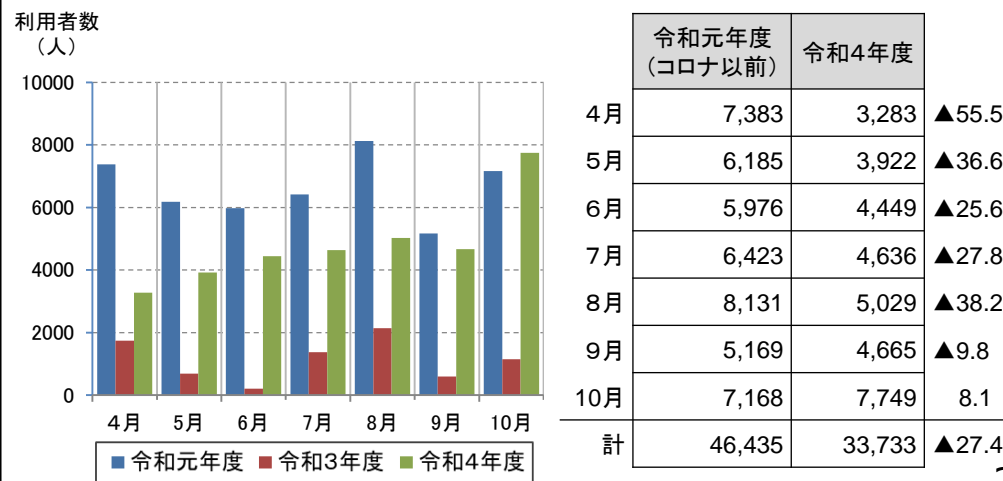
札幌便(1往復/日)



福岡便(4往復/日)



那覇便(1往復/日)



1-2. 国際線について



○国際線については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年3月以降全便運休となっているが、令和4年10月より、国の水際対策が大きく緩和されたため、再開に向けた準備を進めるとともに、航空会社に対して運航再開を働きかけているところ。

上海便（6往復／週）

中国東方航空

(路線開設)

平成16年11月25日



ソウル便（3往復／週）

(路線開設)

昭和54年12月12日

(平成18年3月27日～
大韓航空により運航)

大韓航空



台北便（7往復／週）

エバー航空

タイガーエア台湾

【5往復／週】

【2往復／週】

(路線開設)

(路線開設)

平成20年6月1日

平成30年1月18日

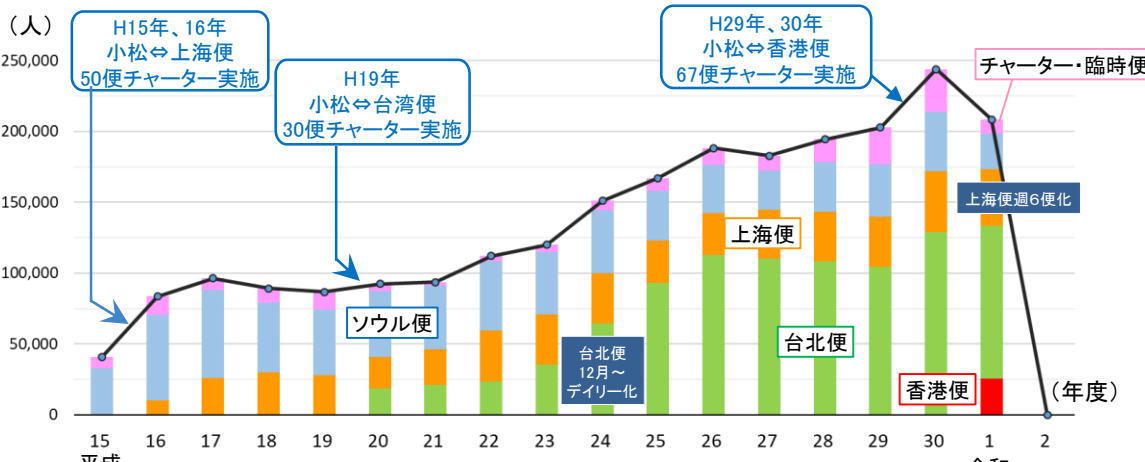
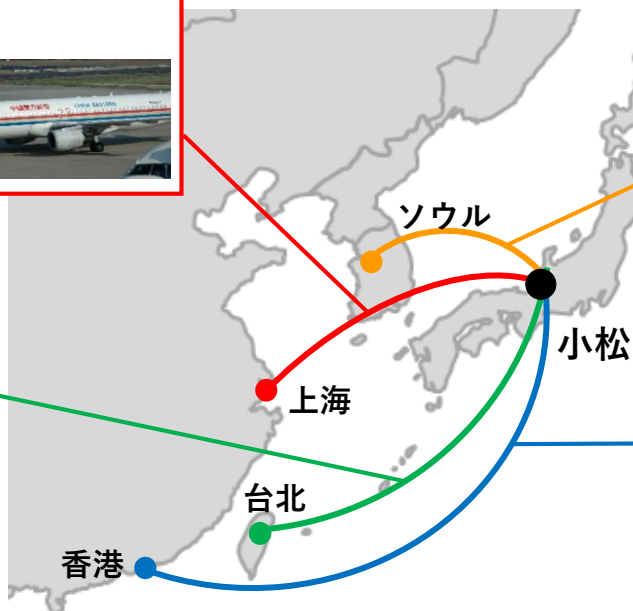


香港便（2往復／週）

キャセイパシフィック航空

(路線開設)

平成31年4月3日



→ H30年度の利用者数は日本海側1位 過去最高約24万人

<国の水際措置の見直しについて>

10月11日～

- ・入国者数の上限(50,000人／日)撤廃
- ・入国時検査や待機を原則撤廃
(ワクチン接種証明書又は陰性証明書は引き続き必要)
- ・外国人の個人旅行の受け入れ再開
- ・一部の国・地域に対する査証免除措置を再開
- ・個別空港毎に準備が整った空港より順次、国際線の受入を再開

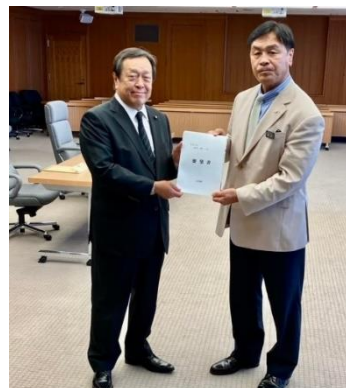
1-3. 施設関係について

■ 第2回小松空港中期ビジョン策定検討委員会でのご意見（抜粋）

- 国際線の充実により、本格的な国際空港を目指す観点からも、国防上の観点からも、第二滑走路の整備が必要ではないか。
- 第二滑走路の有無が、空港運営の民間委託や空港ビルの建て替えのあり方の検討に影響することから、第二滑走路の要否について、優先して検討を進め、早期に結論を出すべき。
- 第二滑走路について、まずは調査からだと思うが、県として、国に対して、どのように働きかけるのかを考えていかなければならない。
- 第二滑走路の有無は、空港運営の民間委託、ターミナルビルの建て替え、小松市の土地区画整理事業のすべてに関係する大きな問題であり、まずは、県の来年度の国家予算編成に係る重点事業・政策提案に盛り込み、調査を始めていただきたい。

国への要望活動

令和4年8月18日に、国土交通省、防衛省、財務省に対して第2滑走路の必要性に関する調査を実施するよう要望



県による基礎調査

第2滑走路の整備に関する基礎的なデータを収集するため、令和4年9月補正予算に調査費を計上

○県の基礎調査の内容

- 空港施設の配置案の検討
- 概算費用 等

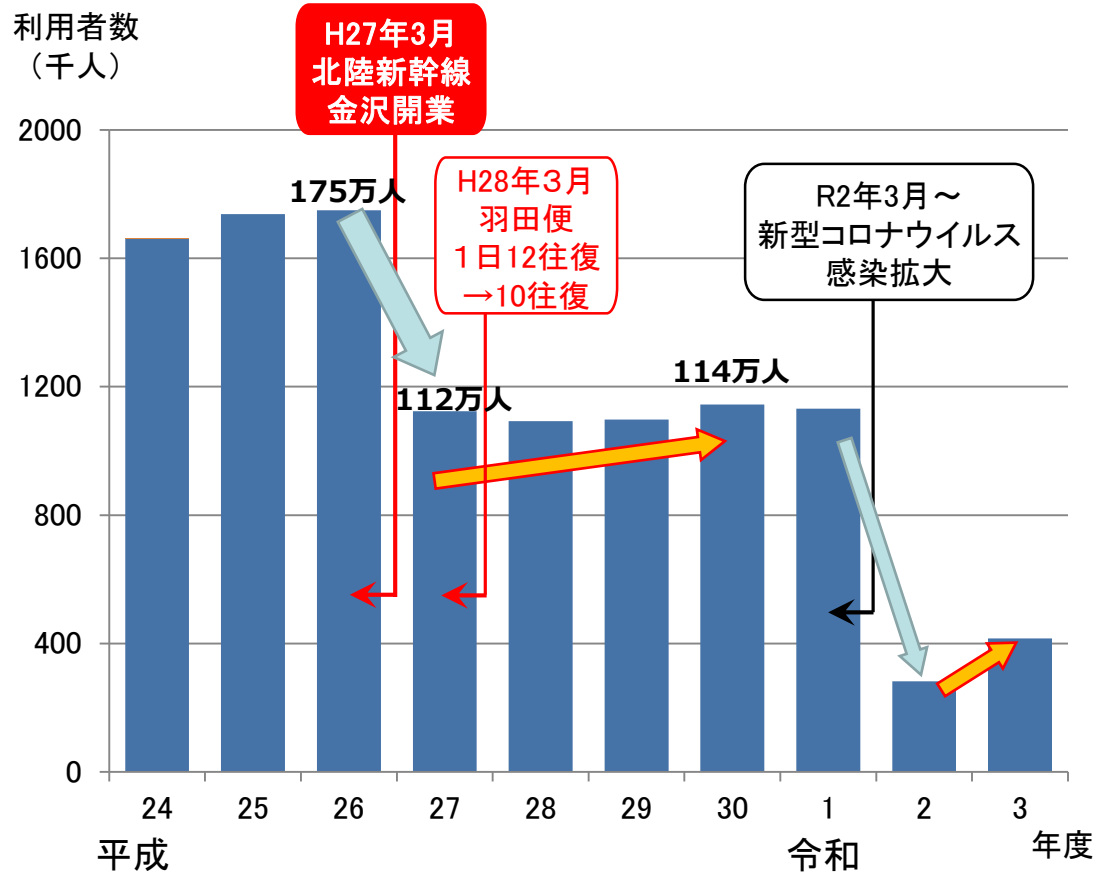
2. 北陸新幹線敦賀延伸への対応について

2-1. 北陸新幹線金沢開業時の小松空港への影響

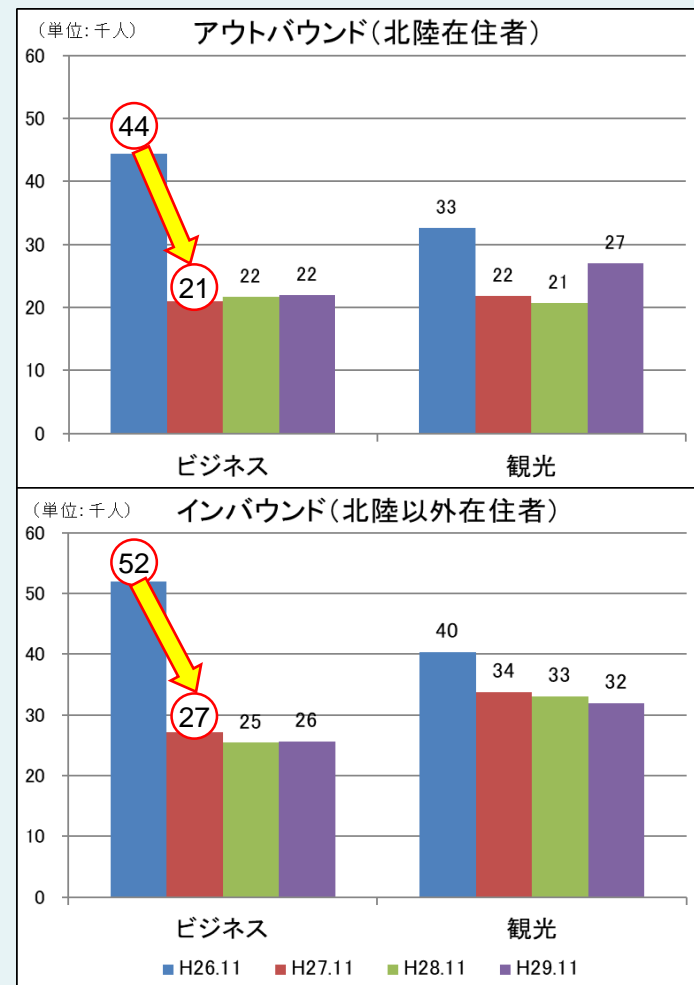


○北陸新幹線金沢開業に伴い、羽田便は平成28年3月に12便から10便体制となり、平成27年度の羽田便利用者数は112万人と対前年約3割減少したが、平成28年度以降は増加に転じ、平成30年度には北陸新幹線金沢開業以降最大の利用者数約114万人となった。

<羽田便利用者実績>



<利用目的別利用者数推移> ビジネス客の利用が大きく減少



※羽田便利用者数へ実施した小松空港アンケート調査結果に基づいて算出

2-2. 北陸新幹線金沢開業時における県の対応について



○北陸新幹線金沢開業後、小松ー羽田路線のビジネス、観光での利用喚起を図るため、県において、以下の主な取り組みを実施。

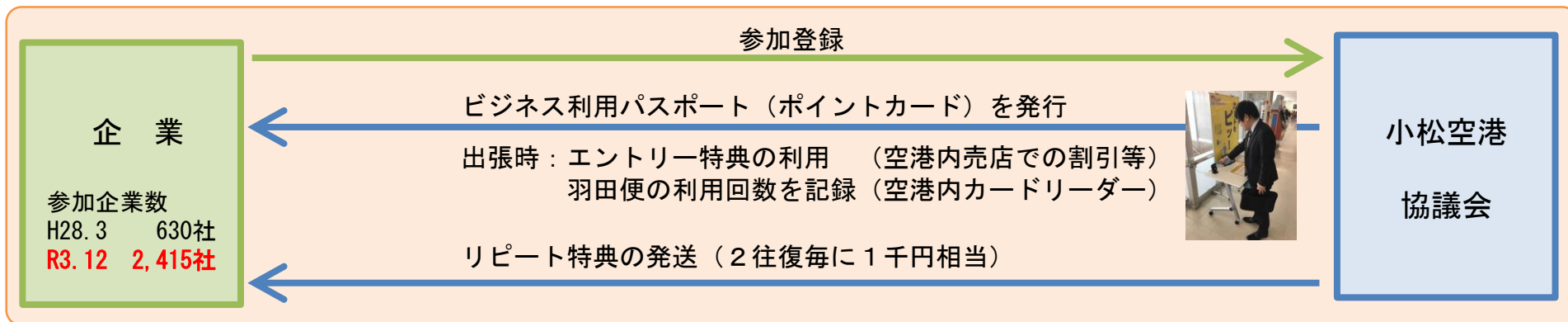
<ビジネス利用の確保>

ビジネス利用サポートキャンペーンの実施 (H27年10月~)



○内容

小松・羽田便の積極的な利用を宣言する企業を対象に、羽田便の利用回数に応じて空港駐車場無料券等の特典を付与し、企業の航空利用を後押し



○特典

・エントリー特典

小松空港内の店舗にて5%割引(1千円以上利用時)
空港会議室利用料10%割引

・リピート特典

2往復の利用毎に選べる1千円相当の特典を進呈

・首都圏企業紹介特典

首都圏企業の紹介で両者にリピート特典を2倍進呈(期間限定)

・20往復達成特典

小松空港で企業PR(ポスター掲出2週間)する権利を進呈

・冬期限定利用促進特典

12~1月の期間中、4往復の利用毎に小松空港共通クーポン券1千円分を進呈

選べる特典

- 小松空港駐車場 1日無料券2枚1組
- 羽田空港エアポートラウンジ 利用券1枚
- 小松空港リムジンバス (小松⇄金沢駅) 乗車券1枚
- 小松空港連絡バス (小松⇄福井駅) 乗車券1枚
- 小松空港共通クーポン券 1,000円分1枚



2-2. 北陸新幹線金沢開業時における県の対応について



<観光利用者等の確保>

航空会社と連携したキャンペーンのほか観光需要の喚起

○ 駐車場料金低減 (H27年3月～)

小松空港の駐車場料金を引き下げ、空港へのアクセスコストを低減

駐車場	1日料金
P2(ターミナル前)	800円 ⇒ 500円
P1	600円 ⇒ 400円

○ 首都圏発旅行商品の造成支援 (H28年～)



○ 駐車場無料券付き地元発旅行商品の造成支援 (H30年～)

○ 小松空港サポーターズクラブによる利用促進 (R3年5月～)

観光・帰省等で小松空港国内線を利用する個人を対象に、利用回数に応じて空港駐車場無料券等の特典を付与し、リピーター化を図る

エントリー特典	小松空港駐車場 無料券1日分	小松空港共通クーポン券 500円分	先着2000名
リピート特典	4回搭乗で (以下から選択)		先着2000名
	小松空港駐車場 無料券2日分	小松空港共通クーポン券 1,000円分	
ポイントで抽選に応募 搭乗1回につき、500ポイント、空港内の対象店舗で1000円以上購入で100ポイント貯まる			

貯まったポイントで、抽選で旅行券や特産品などをプレゼント

○ 首都圏での石川・福井誘客キャンペーン (R1年～)



○ 県内外の旅行イベント出展PR(開業前より継続的に実施)



県外のイベントに出展



メディアを活用したPR



アプリ画面



携帯でQRコードを読み取ることでポイントを獲得

2-3. 北陸新幹線金沢開業時における航空会社の対応について



○北陸新幹線金沢開業にあたり、航空会社において、割引運賃を値下げし、新幹線運賃と同等の価格に設定するとともに、ダイヤの分散化を実施。

運賃の値下げ

新幹線開業後、前日予約割引運賃を大幅値下げし、新幹線運賃と同等の価格に設定

新幹線



通常	WEB早特1 インターネット 会員限定	e早特1 J-WESTカード 会員限定
14,120	12,700	12,130

※H30夏時点の情報

区分	H26冬 (開業前)	H27夏 (開業後)	H28夏	H29夏	H30夏
前日まで	16,400円～	12,900円～	12,400円～	12,200円～	12,400円～
3日前まで	—	—	—	10,500円～	11,800円～
21日前まで	13,100円～	11,200円～	11,200円～	8,400円～	9,300円～
28日前まで	12,600円～	9,600円～	9,600円～	8,100円～	8,100円～
45日前まで	11,600円～	9,500円～	9,500円～	7,900円～	7,900円～
55日前まで	10,500円～	9,400円～	9,400円～	7,400円～	7,400円～
75日前まで	10,100円～	9,200円～	9,200円～	7,100円～	7,000円～

※航空会社プレスリリースより作成

※全日本空輸、日本航空のうち最安値を掲載

ダイヤの分散化

平成28年夏ダイヤより、羽田便の運航便数が減少したものの、ANA便とJAL便のダイヤが分散化し、選べる時間帯が増加

発着時間差30分以内の便:

27年冬ダイヤでは、

12往復中10往復(実質7往復)

→ 28年夏ダイヤから、

10往復中 2往復(実質9往復)

(H27冬ダイヤ)

	便名	小松発	東京着	
7時台	NH752	7:45	8:55	①
	JL182	7:45	8:55	
8時台				②
9時台	JL184	9:40	10:45	
10時台	NH754	10:00	11:10	③
11時台	JL186	11:25	12:30	
12時台				④
13時台				
14時台	NH1092	14:05	15:15	⑤
	JL188	14:25	15:30	
15時台				⑥
16時台	NH756	16:10	17:20	
17時台	JL190	17:40	18:45	⑦
18時台	NH758	18:05	19:15	
19時台	JL192	19:35	20:40	⑧
20時台	NH760	20:05	21:15	

(H28夏ダイヤ)

	便名	小松発	東京着	
7時台	JL182	7:40	8:45	①
	NH752	7:45	8:55	
8時台	JL184	8:55	10:00	②
9時台				
10時台	NH754	10:05	11:20	③
11時台	JL186	11:25	12:30	
12時台				④
13時台				
14時台	JL188	14:35	15:45	⑤
15時台				
16時台	NH756	16:25	17:35	⑥
17時台	JL190	17:50	18:55	
18時台	NH758	18:50	20:05	⑦
19時台	JL192	19:50	20:55	
20時台				⑧

(H28冬ダイヤ)

	便名	小松発	東京着	
7時台	JL182	7:45	8:50	①
	NH752	7:45	8:55	
8時台				②
9時台	JL184	9:40	10:45	
10時台	NH754	10:10	11:20	③
11時台	JL186	11:10	12:15	
12時台				④
13時台				
14時台	JL188	14:20	15:25	⑤
15時台				
16時台	NH756	16:20	17:30	⑥
17時台	JL190	17:30	18:40	
18時台	NH758	18:45	19:55	⑦
19時台	JL192	19:50	20:55	
20時台				⑧

※赤枠は、発着時間の差が30分未満の近接ダイヤ

2-4. 北陸新幹線敦賀延伸への対応案について



背景

<若者世代>

20代以下の世代は首都圏へ旅行する頻度が他世代より多いが、航空機利用が少ない

<リピーター>

小松羽田便のリピーターは全体の半数以上を占めており開業前の囲い込みを強化

<南加賀以西のビジネス利用の維持>

開業後は、南加賀・福井嶺北のビジネス目的客の減少が見込まれることから、ビジネス利用の維持対策が重要

<新幹線との'非'競争>

羽田便の利用者全体の2割を占める乗継利用について、新幹線と競合しない航空優位性の高い地域への集中的な周知を図っていくことが効果的

敦賀延伸に向けた取組方針

敦賀延伸後の航空利用維持のため、**若者世代の利用を促すとともに、リピーター対策の強化によるビジネス客等の航空利用者の囲い込みを図り、福井県民への空港利便性周知、羽田乗継の周知強化・利用促進による新規利用者の獲得を促進**する

従来からの取組みに加えて、新たに下記の事業(案)の実施を検討

北陸新幹線敦賀延伸への対応案①

リピーター対策の強化、若者世代への対応

○サポーターズクラブ・若者入会キャンペーンの実施

期間限定で20代以下を対象とした入会促進キャンペーンを実施(案)

- キャラクターを活用した入会促進イベントの実施
- ウェブ広告、SNSを活用し、対象世代へ情報発信
- 空港内売店やタクシー等で使える共通クーポンを1,000円進呈



○ビジネス利用サポートキャンペーン 南加賀・福井企業入会特典強化

南加賀・福井県企業を対象に、期間限定で入会特典を追加進呈(案)

- 通常は4回搭乗でもらえるリピート特典(1,000円相当)を進呈
- 新聞広告、市町広報や会議所広報等を通じて対象企業に周知



羽田便乗継強化

○ウェブ・TV媒体を活用した羽田乗継利用促進

航空優位性が高い地域でのTV番組による広範な周知に加え、SNSを活用した若い世代への乗継周知・利用促進を図る(案)

- 本県の魅力や乗継利便性をテーマにした旅番組を制作し、九州・東北等で放映
- Youtube、TikTokなどのSNSに、インフルエンサーによる乗継旅行を投稿



○乗継旅行商品造成支援及び乗継キャンペーンの実施など

2-4. 北陸新幹線敦賀延伸への対応案について



北陸新幹線敦賀延伸への対応案②

空港利便性の周知強化

○福井県民向け空港情報発信の強化

(案)

- 交通広告や新聞広告の他、高速道路サービスエリアや駅等で航空PRを実施
- 福井市内から羽田便を利用して首都圏観光地を訪れる動画を作成し、SNS等でPRを実施

駅でのデジタルサイネージ
(イメージ)



石川県・福井県内の高速道路SA、PA

尼御前SA
石川県加賀市



安宅PA
石川県小松市



徳光PA(ハイウェイオアシス)
石川県白山市



女形谷PA
福井県坂井市

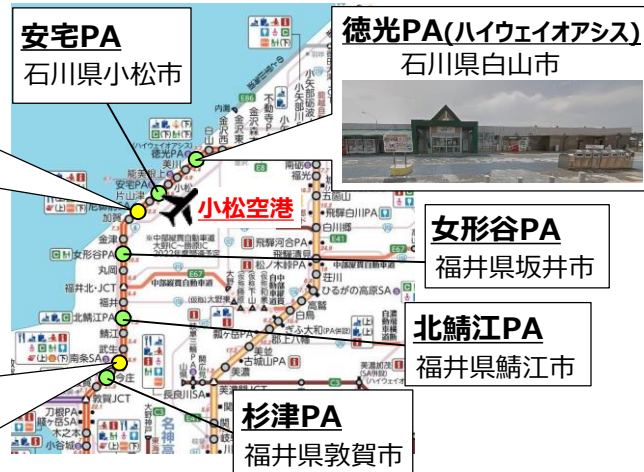


北鯖江PA
福井県鯖江市



杉津PA
福井県敦賀市

南条SA
福井県南越前町



出典：日本自動車連盟、中日本高速道路株式会社ホームページ

北陸新幹線敦賀延伸後の需要拡大策

○エア&レール旅行の提案

(案)

- 小松エア&レール商品造成支援
- 空港と新幹線駅との距離の近さをアピールし、エア&レール商品の造成働きかけ



○アウトバウンドを対象とした福井県、北信越地域への小松空港利用の周知

(案)

- 新幹線沿線の北信越地域を対象とした旅行会社の海外旅行商品造成支援